

令和4年10月13日14時00分
近畿地方整備局淀川河川事務所

淀川資料館 秋期企画展示開催
「淀川舟運レボリューション デ・レーケによる河川改修プロジェクト」
～淀川舟運に革命をもたらした、デ・レーケの足跡をたどる～

文明開化が花開き、日本にも産業革命の波が押し寄せた明治。古来から利用されていた淀川舟運にも、革命とも言える転換期が訪れます。

淀川舟運レボリューション（革命）をもたらしたのはオランダ人技術者ヨハネス・デ・レーケ。明治時代に淀川をはじめ、日本の河川・港湾・砂防事業に多大な功績を残した人物です。

今年で生誕180年を迎えるデ・レーケの足跡をたどり、淀川舟運の未来へとつなげます。

1. 開催期間 令和4年10月18日（火）～11月30日（水） 午前10時～午後4時
11月3日（祝）、19日（土）、20日（日）、23日（祝）は休館
2. 開催場所 淀川資料館 （枚方市新町2丁目2-13）
京阪電車「枚方市駅」から徒歩7分
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
3. 入館料 無 料
4. 注意事項
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内でのマスク着用、手指の消毒にご協力をお願いします。
発熱や咳が出るなど、体調がすぐれない方は、ご来館をお控えください。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、枚方記者クラブ

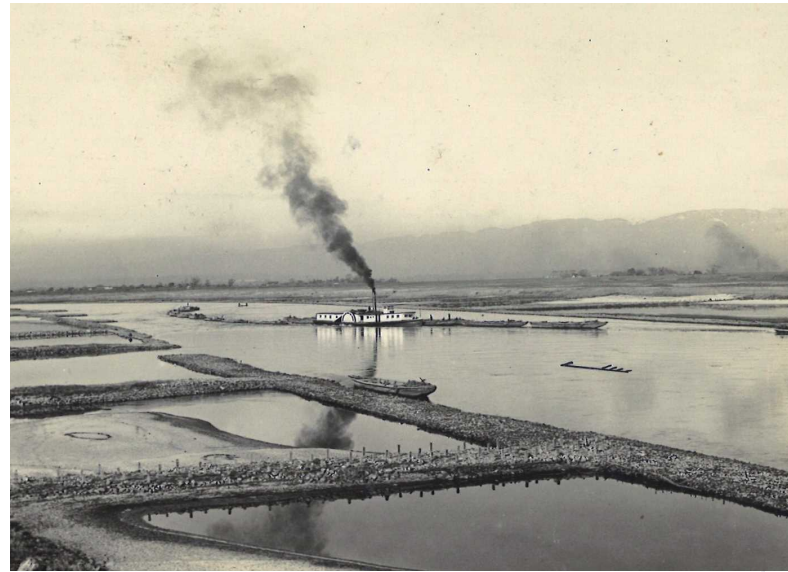
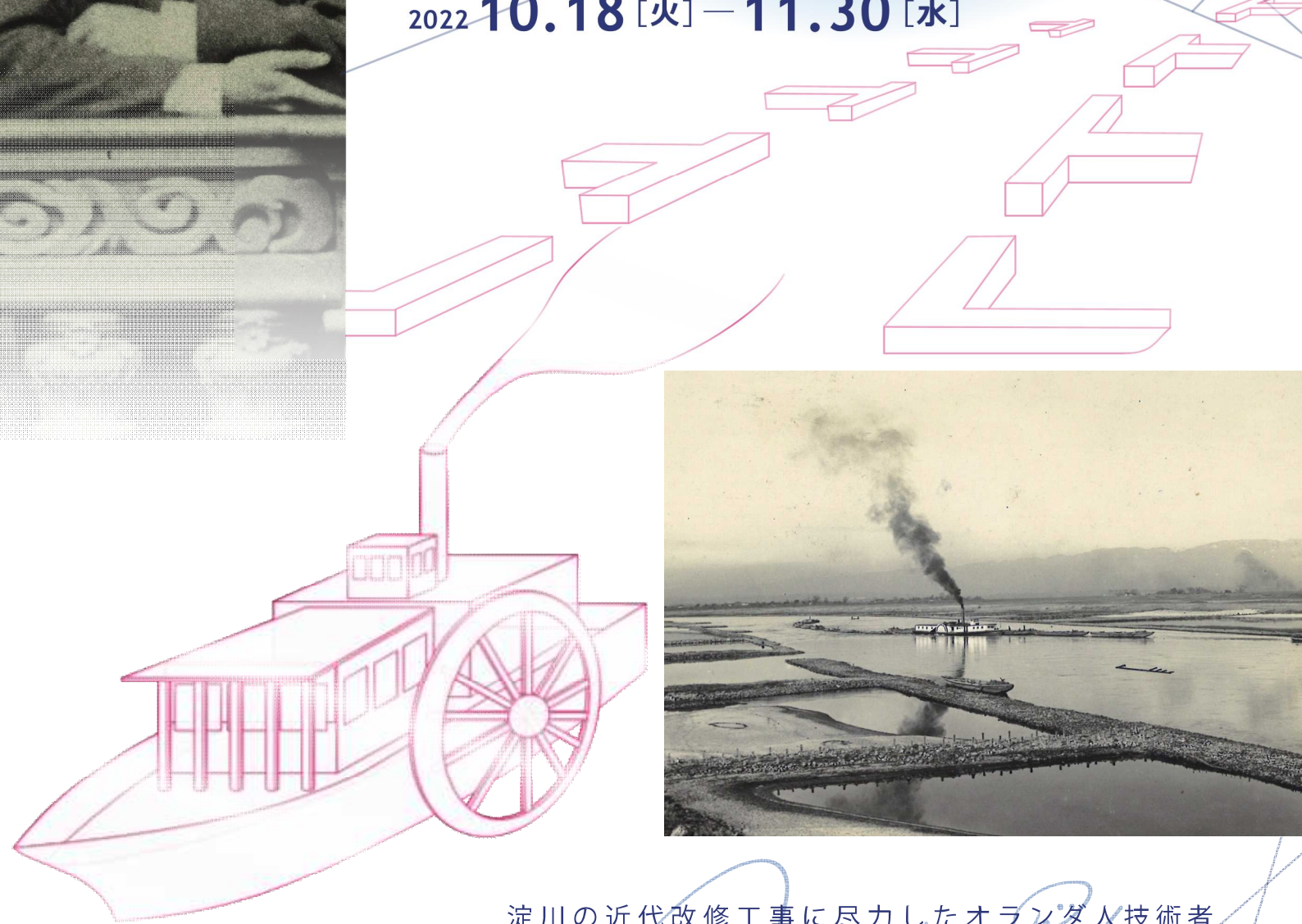
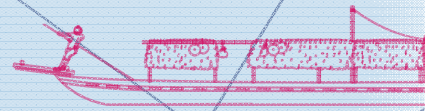
<問合せ先> 近畿地方整備局 淀川河川事務所
副 所 長 きたの 北野 らいふう 頼風 （内線204）
調査課長 たなか 田中 ゆうた 優太 （内線351）
電話 072-843-2861（代表） F A X 072-843-0915

淀川資料館 秋期企画展示

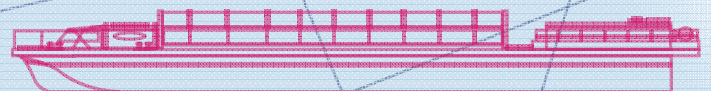
淀川舟運 レボリューション

～デ・レーケによる河川改修プロジェクト～

2022 **10.18** [火] - **11.30** [水]



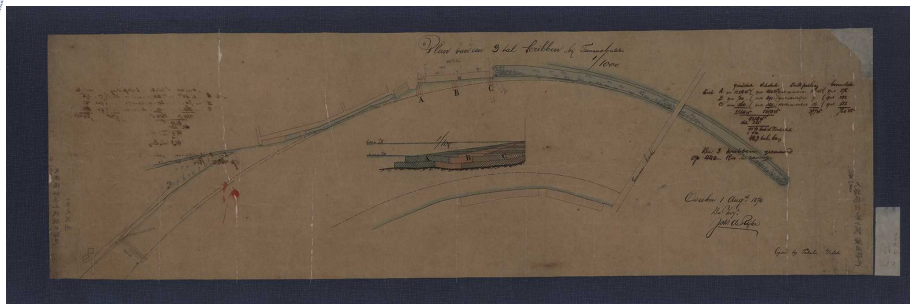
淀川の近代改修工事に尽力したオランダ人技術者
ヨハネス・デ・レーケ。
西欧先進国の最先端技術や知識を日本に伝え、
河川・港湾・砂防事業で大きな功績を残しました。
デ・レーケ生誕180年を記念して、その足跡をたどり、
淀川舟運の未来へとつなげます。



淀川資料館 秋期企画展示

淀川舟運 レボリューション

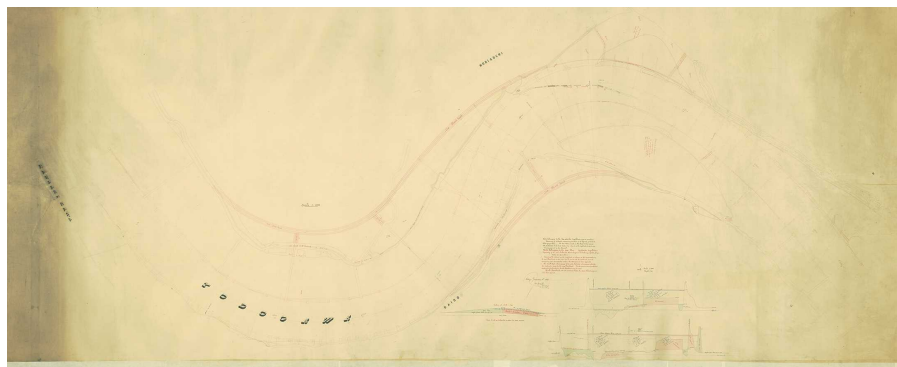
～デ・レーケによる河川改修プロジェクト～



Plan van een 3 tal kribben bij Temmabashi
第八号 天満橋粗架工試験目論見 明治7年(1874) デ・レーケ



デ・レーケとエッセル



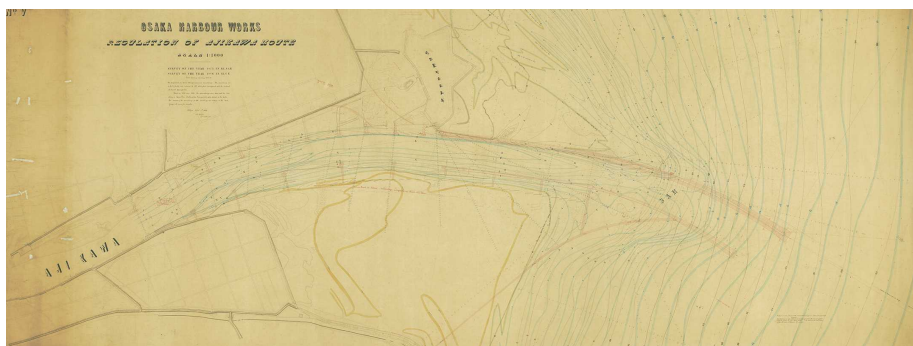
従一津屋村三番村二至ル淀川之図 明治17年(1884) デ・レーケ



デ・レーケのサイン



『淀川改修工務概記』



OSAKA HARBOUR WORKS / REGULATION OF AJIKAWA MOUTH No. V
築港計画図 明治19年(1886) デ・レーケ

淀川資料館

入場無料

開館時間 10:00～16:00

休館日 祝日、毎月第3土曜日、第3日曜日

☎(072)846-7131

〒573-1191 枚方市新町2-2-13 枚方市駅から徒歩7分

※新型コロナウイルス感染状況によって、開館日・閉館時間に変更になる場合があります。最新の情報はHPをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内でのマスク着用、手指の消毒にご協力お願いします。発熱や咳が出るなど、体調がすぐれない方は、ご来館をお控えください。

